

障害のある人もない人も安心して暮らせる竹原市に

vol. 1 【剣道】辻歩翔くん (竹原中学校3年生)



市では、子どもにも夢と感動を与えるトップアスリートとの交流体験を実施するなど、子どもが夢をもち人が輝くまちづくりへの取組みを進めています。

広報たけはらでは、夢に向かって頑張っている小中学生を紹介します。

今回紹介する辻くんは、小学校1年生の頃から剣道を始め、現在は竹原中学校3年生で、初段の腕前です。中学校の部活動のほかに、育誠館道場に所属し、剣道の練習に励んでいます。

かぐやパンダ川柳

がんばって
エイプリルフルに
うそをつく

パンダじゃないよ、パンダじゃない・・・!

川柳募集！竹原市役所（障害福祉係）の窓口やイベントで川柳の応募箱を見かけたら、ぜひご応募ください。かぐやパンダがお気に入りの作品を採用します。

人のうごき

(住民基本台帳登録者数)

人口	27,679人
男	13,173人
女	14,506人
12,703世帯	
1年前	28,140人
5年前	29,646人
- 3月1日現在 -	

ティータイム

新年度が始まり、生活環境が変わった人も多いのではないのでしょうか？季節の変わり目で気温の変化も大きいので、体調を崩しやすい季節です。体調管理をしっかりして、新年度のいいスタートをきりましょう。

か

― 剣道を始めたきっかけは何ですか？
武道などの習い事をしてみたいかという父の勧めで剣道を始めました。

― 練習はどれくらいしていますか？好きな練習、嫌いな練習は？
練習は毎日しています。中学校の剣道部に所属していますし、週に4回は、部活の後に、育誠館でも練習しています。試合形式の練習は楽しいです。「嫌い」ではないんですが、相手に向かって連続で打ち込みを続ける「かかり稽古」はしんどいです。

― 剣道をしていて楽しいことや良かったと思うことは？
やはり試合で勝ったときが一番うれしいです。良かったことは、礼儀作法が身についたことです。

― 今年の目標、将来の夢は何ですか？
一つでも多くの全国大会へ出場することが目標です。小学校6年生のときに全国大会に出場しましたが、中学生になつてからは出ていません。今年は中学生



▲練習相手に打ち込みをしている辻くん

最後の年なので、全国大会を目指して頑張っています。高校や大学でも剣道を続け、剣道で得た経験を生かして、将来は、警察官になりたいです。

― 最後に一言
「勝って反省、負けて感謝」の精神を持って、自分を見失わないように、日々練習に取り組んでいます。最近、剣道をしている人が少なくなっているのですが、この記事を見て剣道を始める人が増えるとうれしいです。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998 ※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

